

大和市自衛隊協力会意見交換会に参加

神奈川地方協力本部厚木募集案内所（所長 酒井一海尉）は、6月10日（金）、厚木航空基地において実施された大和市自衛隊協力会（会長・大高氏）意見交換会に参加し、協力者との情報交換を実施した。

本会は、協力会員以外に厚木基地の主要部隊指揮官も交えて盛大に実施され、神奈川地方協力本部長（本部長 松田一海佐）と横浜中央募集案内所長（所長 日比野准陸尉）も参加した。

大和市自衛隊協力会は、主に厚木基地に所在する部隊の活動を支援している団体であり、ポスター掲示場所の提供等、募集活動に関する支援は厚木基地周辺だけでなく、広く横浜市内にも及んでいる。

今回、本部長の参加により、平素の募集活動に関する支援に対し感謝の意を述べると、参会者から「うちの前に募集ポスター貼っていいよ」や「近くに興味ある人いるよ」など更に募集に役立つ情報提供を受けることができた。

厚木募集案内所は、「今後も、あらゆる手段により担当地区の関係協力団体等の自衛官募集についての理解を深め、情報提供し募集目標達成に邁進していく」としている。

自衛隊協力者の横須賀地区自衛隊研修を支援

自衛隊神奈川地方協力本部（本部長 一海尉 松田辰雄）は、6月10日（金）、愛知学泉大学の職員等に対し、神奈川県における自衛隊研修支援を実施した。

本研修は、研修者の大半が大学の教育関係職員ということで、防衛大学校をはじめ、横須賀に所在する自衛隊の学校を中心に研修が行われた。

防衛大学校及び高等工科学校では、広大な講堂や資料館、合わせて学生の営内居住区や教場などを研修した。また、海上自衛隊第2術科学校の資料館では、展示品について一つ一つ丁寧に説明を受け、研修者からは多くの質問が飛び交うなど真剣な表情で研修していた。

研修後、参加者からは、「自衛隊の各学校に通う生徒たちの凛として生き生きとした姿に心を打たれた」「どの部隊でも丁寧な対応をして頂き、感銘を受けた」との声を聞くことができた。

神奈川地本は、「今後も、国民の自衛隊に対する理解と信頼を深められるよう、積極的にサポートしていきたい」としている。



第2術科学校資料室研修



潜水医学実験隊研修